

(別紙5)

整理番号 2017P-032
補助事業名 平成29年度 競輪・オートレースの補助事業により建築整備された施設の補修事業 補助事業
補助事業者名 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

2キロサーキットの走路補修により、安全性の確保等利用環境を改善し、広く一般に提供することで、サイクルスポーツの普及・発展と国民の健康寿命延伸を図っていく。

(2) 実施内容

本センターの定款に規定する目的事業「サイクルスポーツを中心とする総合的な施設の建設及び運営」、「地域スポーツ等を振興するための活動」の一環として、2キロサーキットの維持管理計画に基づき対策工事を実施するものであり、本年度は、クラックの発生が著しい、スタート地点を挟む約1,200mの区間について走路補修を行った。

[工事箇所] 0m(スタート)地点～385m地点付近、
935m地点付近～1,729m(ゴール)地点

[工事面積] 3,574㎡

[工 法] 切削・薄層舗装 (t=50mm) 3,574㎡、
端部擦付け (w=200mm) 800m、ライン工 (w=100mm) 1,200m、
イメージハンプ・トリックアート/4カ所

[工 期] 平成29年12月4日～平成30年2月28日

[その他] 設計及び施工監理は専門業者へ委託、
発注業者は公募による条件付き一般競争入札により選定

(別紙5)



スタート地点 (着工前)



スタート地点 (完成)



工事作業



イメージハンプ（着工前）



イメージハンプ（完成）

2 予想される事業実施効果

近年、楽しみながら身体を動かすことで、結果的には健康をもたらす運動サービス「アクティブレジャー」が国策として推奨されている。本センターとしても、サイクルスポーツとアクティブレジャーといった異なる2つの切り口からアプローチをかけて、より一層の誘客を目指すこととするが、運動強度が適度で、老若男女誰もが利用可能な2キロサーキットは、受入れの核となる施設である。ついては、このサーキットコースを再整備して環境を整え、広く一般に提供することで、サイクルスポーツの普及・発展と国民の健康寿命延伸を図っていくことができると思慮される。

(別紙5)

3 補助事業に係わる成果物

本事業に係わる印刷物等

無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター

(イッパンザイダンホウジンニッポンサイクルスポーツセンター)

住 所： 〒410-2402

静岡県伊豆市大野1826番地

代 表 者： 会長 平柳 豊 (カイチョウ ヒラヤナギ ユタカ)

担 当 部 署： 総務部 総務課 (ソウムブ ソウムカ)

担 当 者 名： 総務課長 土屋 博良 (ソウムカチョウ ツチヤ ヒロヨシ)

電 話 番 号： 0558-79-0006

F A X： 0558-79-0908

E - m a i l： csczaimu@csc.or.jp

U R L： <http://www.csc.or.jp>